


Sカートリッジ Q&A

- Q1** 再生トナーと言われているトナーはすべて同じものですか？
- A** 「印字枚数」「トナー量」「印字品質」など、機種が同じでも作っている会社ごとに全く別の性能になります。
-
- Q2** なぜ、機種が同じなのに全く別の性能の商品なんですか？
- A** 各製造メーカー毎に独自で決めた基準で作っているからです。
-
- Q3** 純正トナーと白崎コーポレーションのSカートリッジでは、どれくらい印字枚数に差がありますか？
- A** 当社のSカートリッジは純正トナー実印字枚数同等です。
(純正トナー比 110%~90%)
※実印字枚数とは、実際に印刷して確認した枚数のことです。
-
- Q4** 現在、保守契約に入っています。再生トナーは使えませんか？
- A** いいえ。再生トナーをご使用されても保守は受けられるので心配いりません。万が一再生トナーが原因で修理が発生した場合は費用を白崎コーポレーションがお支払いいたしますのでご安心ください。

製造元

 株式会社 白崎コーポレーション

本社 福井県鯖江市石生谷町11-23

お問い合わせ

総務担当者必見!

高品質・経費削減を実現する

Sカートリッジ
Shirasaki Recycle Toner Cartridge

のすすめ



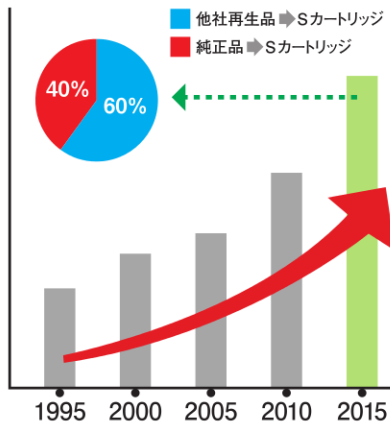
豊かな未来を創るSカートリッジ

近年、経費削減や環境保全といった背景もあり再生トナーを使用することが普通になってきています。

しかも、白崎コーポレーションのSカートリッジは大きく販売シェアを伸ばしています。



Sカートリッジの販売数の推移



経費削減効果

CANON
LBP8710 の場合



経費削減率
49.8%

トナーカートリッジ 533H

1本あたり

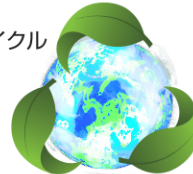
メーカー純正品 実質価格	Sカートリッジ 導入価格	Sカートリッジ導入 削減コスト
35,840 円	18,000 円	▲17,840 円

年間 (9本使用) で、16万円以上の経費削減!



環境保全効果

トナーカートリッジのリサイクル
だけではなく、リサイクル
回数を過ぎた廃棄トナー
カートリッジも、再利用・
再資源化を行っています。



カートリッジ 構成部材	廃棄物種類	リサイクル内容
ハウジング部	プラスチック	粉碎して原料
トナー	廃棄トナー	燃料 / 高炉還元剤
OPCドラム	アルミ	最精鍊して原料
ブレード支持材	鉄	最精鍊して原料
ドクターブレード	ステンレス	最精鍊して原料



でも、Sカートリッジって再生トナーだよね。
では、ここでクイズです。
再生トナーで当てはまることは？

A 純正品に比べると品質が落ちる

B 純正品に比べると印字枚数が少ない

C 不具合があって、保証もなく
安心できない



A

正解は、
どれも当てはまりません。

かつての質の悪い再生トナーなら、
そういった問題もあったかもしれません。
しかし、白崎コーポレーションが開発した
「Sカートリッジ」は、
純正トナーを独自に分析・測定、
高い技術で生産・検査しており、
全く問題はありません。



それでは、ひとつひとつ見ていきましょう。まず【品質】は、

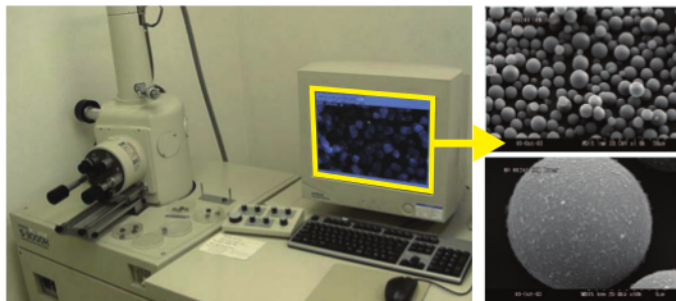
A 純正トナーと同レベルを実現

純正品の品質を追求するために、

高度な計測器を用いて、トナーや各パーツの徹底した数値管理に取り組んでいます。

トナー粒子物性測定

より純正トナーの形状に近いトナー粒子を開発するために、走査型電子顕微鏡 (SEM) を使用して、トナーの外添処理状態、物理的負荷による表面状態の変化を観察することで、トナーのより良い設計が可能となります。

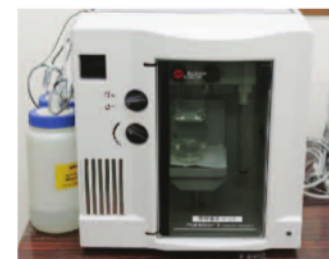
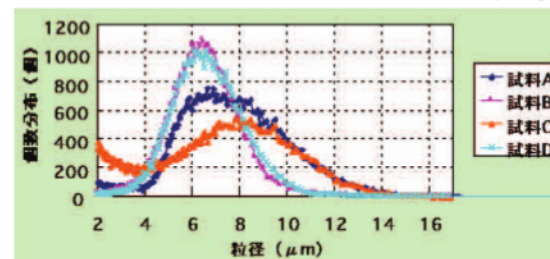


走査型電子顕微鏡 (SEM)

粒度分布測定

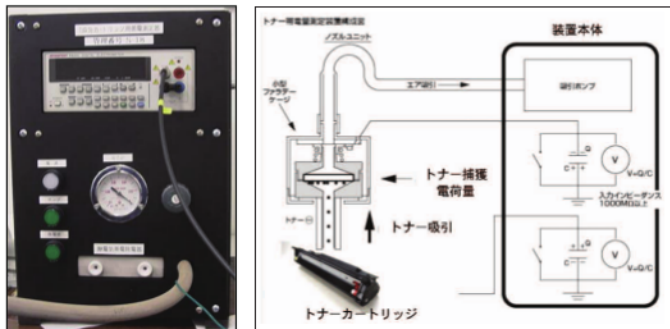
純正トナーの粒子径 (大きさ) に近い再生トナーを開発するために、粒度分布測定器 (コールターカウンター) を使用して、トナーの平均粒子径、粒度分布を測定。印字における解像度や画像特性を予測することが可能となります。

粒度分布測定器 (コールターカウンター)



トナー帯電量測定

トナーの電荷量を測定するために、吸引式帯電量測定器を使用して、印字における画像濃度やカブリなどの画像品質を予測、把握することが可能となります。



吸引式帯電量測定器

低温低湿環境・高温高湿環境試験

日本全国、一年中あらゆるご利用環境でも安定した印刷品質を可能にするために、実際の使用状況を考慮した基準を設けた環境試験室を用いて各種テストを行っています。



環境試験室

つぎに、【印字枚数】は、

B 純正トナーと同レベルの印字可能枚数

当社独自の規定による印字寿命とトナーカートリッジの再利用限定回数を決めています。

印字枚数設定

1 純正品トナーで印刷を行い、実際の印字枚数を調べます。

メーカーカタログ等の印字枚数は、「印字可能枚数」で実際の印刷寿命枚数ではありません。実際には、もう少し多く印刷できるトナーが多いです。

2 純正品トナーの印字枚数と同じになるように、Sカートリッジの寿命を合わせ開発します。



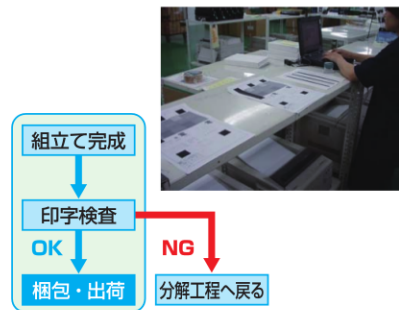
厳しい試験や測定を何回もやっているんだね。

カートリッジ再利用度限定回数

Sカートリッジの再利用限度回数を決めるにあたり、純正トナーカートリッジ内部の構造、代替部材のラインナップ、分解・組立て時の作業工程などを総合的に判断し決定しています。また再利用回数耐久試験ではあらかじめ安全係数をとっており、再利用限度回数が3回のトナーカートリッジの場合には4回目、5回目まで実際に耐久試験を行っています。

印字テスト

組み立て工程後にすべてプリンタにて印字検査を実施しています。不合格の場合は分解工程から製造作業をやり直します。



さらに、【安心】の面は、

徹底した情報管理と 充実したアフターサービスと保証

カートリッジの個別管理

カートリッジの個別管理を徹底するために、下記のシールを貼付しています。

1 リサイクル管理方法

特開 NO.2002-318845

顧客情報を含む再利用履歴情報を生産管理システムと連携した物品特定符号としてバーコードを用いて専用バーコードシールにてカートリッジを個別に管理します。



2 商標権問題対策 + 連絡先電話番号

製造業者の「登録商標」が付されたままでは、誤認混同のおそれが生じるため、再生品であることを表記しています。また、障害時対応のため、お客様サポートセンターの連絡先も表記。



本製品は使用済みカートリッジを純白燐コーションが再生したものであり、純正メーカーが再生した製品ではありません。当社以外の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
万が一ご使用中に障害が発生した場合の連絡先は
株式会社白燐コーション
お客様サポートセンター
0120-62-3750

アフターサービス

お客様からのご質問やお問合せにお応えする「お客様サポートセンター」を開設しています。

- ◆品質や不具合に関するお問合せ
- ◆商品に関するお問合せ
- ◆ご注文方法に関するお問合せ
- ◆納期に関するお問合せ
- ◆その他サービスに関するお問合せ

ワンコール回答率は 98%!



保証内容

保証書

1 Sカートリッジの保証

基本的な対応として、Sカートリッジの代替品（リターン再生の場合は、無償修理）と交換いたします。

2 プリンターの保証

Sカートリッジ要因でのプリンターの故障に関しては、修理費用を上限に費用保証いたします。

いかがでしたか？
最後に、

「Sカートリッジ」は、 地球にやさしい再資源活用トナーです。

「Sカートリッジ」は、これまで「ゴミ」として廃棄していた使用済みレーザープリンター・トナーカートリッジの再生を可能にしました。ゴミを減らし、限りある資源を有効活用する再生サービスは、地球にやさしいシステムです。

「Sカートリッジ」をご利用いただけるすべてのお客様の経費削減と社会貢献を実現いたしました。

